

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
42	風雷益	えき ゆ ところ あ よ たいせん わた よ 益は、往く攸有るに利ろし。大川を渉るに利ろし。
	初爻	たいさく な よ げんきち とが もって大作を為すに利ろし。元吉なれば、咎なし。
	二爻	えき じつほう き たご あた えいてい あるいはこれを益す。十朋の亀も違う克わず。永貞なれば吉なり。王もって帝に亨す。吉なり。
	三爻	えき きょうじ とが まこと これを益すに凶事をもつてすれば、咎なし。孚ありて ちゆうぎよう こう つ けい もち 中行なれば、公に告ぐるに圭を用う。
	四爻	ちゆうぎよう こう つ したが よ な くに 中行なれば公に告げて従わる。もって依ることを為し国 うつ よ を遷すに利ろし。
	五爻	まこと けいしん と げんきち まこと わ 孚ありて恵心あり。問うことなくして元吉なり。孚ありて我 とく けい が徳を恵す。
	六爻	えき う ころ た これを益すことなし。あるいはこれを撃つ。心を立つるこ こう きょう と恒なし。凶なり。

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。